

The First Annual English Presentation Contest 実施要項



OIHF HP

1. 主催

公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団

2. 後援

外務省
カナダ大使館
オーストラリアビクトリア州政府
学校法人沖縄科学技術大学院大学学園
公益財団法人日本国際連合協会
独立行政法人国際協力機構沖縄センター
一般財団法人りゅうぎん国際化振興財団

(順不同)

3. 開催趣旨

日本の教育における ICT 活用は、OECD 諸国の中でも最下位であると言われ、また学生のプレゼンテーション能力も低いランクにあります。本コンテストを通じて、英語力だけでなく ICT の活用やプレゼンテーション能力の向上を図り、多角的な視野をもって批判的思考力を涵養することを目指します。

4. 開催日時 2021 年 10 月 30 日 (土) 13:30~16:00

5. 開催場所 P's SQUARE Conference (浦添市西原 2-4-1) *

*新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本大会は無観客で実施し、後日大会の様子を YouTube よりストリーミング配信します。大会当日は、参加者及び当財団関係者以外の来場を固くお断りいたします。

6. 応募資格

県内に在住し、学校教育法で定める中学・高校・大学・大学院・短期大学・専門学校に在籍する方（海外からの留学生を含む）とします。なお参加者本人が英語を母語とする場合、参加対象外となります。

7. プレゼンテーションのテーマ

プレゼンテーションのテーマは、次の中から 1 つ選択し、身近にある問題を提起しつつその解決方法を提示する問題解決型として発表して下さい。

a. 日本がジェンダーレスな社会を実現するには？

World Economic Forum がまとめた“Global Gender Gap Report 2020”によれば、日本のジェンダー・ギャップ指数は、153 ヶ国中 121 位というものでした。この指数は、経済、政治、教育、健康の 4 つの分野のデータから作成されていますが、このうちのいずれかの分野を選んで、ジェンダーレスな社会を目指すために、日本が必要とすることを提案して下さい。

b. 世界中で、また日本においても進行しつつある「格差社会」、あなたが考える理想的な社会を提案！

かつての日本は「一億総中流社会」といわれた時代がありました。その頃、OECD の統計で、日本の経済的格差は北欧諸国と並んで最小レベルだと指摘されたことがありました。その後の、バブル崩壊を経て、日本の社会は大きな転換期を迎えています。そのような状況の中、みなさんが社会人として、目指したい社会、あるいは自己実現とはどのようなものか、発表して下さい。

c. これからの時代に必要な新たな基幹産業を提案！

政府が基幹産業の 1 つに据えようとしていた観光業は、新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大をきっかけに、甚大な影響を被り、そのあり方が問われています。海外渡航を含め移動が制限を受ける状況の中、改めて「基幹産業」というものを考え直すチャンスでもあります。今回の危機を受け、皆さんも新たな経験、気づきがあったと思います。コロナ後を見据えて、将来的に国の根幹となす新たな産業を提案して下さい。

8. プレゼンテーションについて

(1) 使用言語

使用言語は質疑応答を含め全て英語とします。テーマは自由に設定することができますが、身近にある問題を提起し、その解決方法を提示する問題解決型の発表とします。

(2) 発表の条件

発表の際は必ずビジュアルエイズ（ポスター、写真、音楽、ビデオ、パワーポイント、実物など）を使用して下さい（複数の組み合わせも可）。オーディエンスに資料を配付することは禁止し、発表中は原稿を参照しないことを前提とします（原稿を参照した場合は、減点の対象となります）。

(3) 制限時間

5 分以上 7 分以内とします。発表時間が不足、または超過した場合、1 分以内は減点とし、1 分を超過した場合失格とします。質疑応答のための時間は別途 3 分以内とします。

(4) 使用機器

プレゼンテーションに用いる PC 等の機器は、参加者が持参して下さい。パソコン画面の投影は、会場に設置されたプロジェクタを使用して下さい。

9 参加申込

- (1) 申請受付期間中に OIHF 国際交流課ホームページ (<https://kokusai.oihf.or.jp>) 内にある所定のオンラインフォームに必要事項を入力し、**別途電子メール(kokusai@oihf.or.jp)でプログラム用スナップ写真を提出**して下さい。
- (2) スナップ写真は JPEG で提出して下さい。
- (3) 参加申込の受付は、**2021 年 9 月 26 日 (日)** までとします。

10 出場者数 10 名以内とし応募者が多数の場合は、主催者において審査員会を設け書類審査を実施し、本大会出場者を決定します。

11 審査員 学識経験者等 5 名以内

12 審査基準 内容・構成 (50 点) ・説得力 (30 点) ・質疑応答 (20 点) の満点 100

13 表彰

最優秀賞	賞状・トロフィー・JCB ギフトカード3万円分を授与する。
優秀賞	賞状・トロフィー・JCB ギフトカード2万円分を授与する。
優良賞	賞状・トロフィー・JCB ギフトカード1万円分を授与する。
審査員特別賞	賞状・トロフィー・JCB ギフトカード5千円分を授与する。

14. その他

- (1) 出場者には、自宅から会場間の交通費相当分として Quo カード（1,000 円分）を支給します。
- (2) 提出原稿は返却しないものとし、大会後入賞者には電子原稿の提出を依頼する場合がある。
- (3) 発表順は、主催者の抽選により決定する。
- (4) 本大会におけるプレゼンテーションの著作権は（公財）沖縄県国際交流・人材育成財団に帰属します。
- (5) 個人情報本コンテスト実施目的のために使用します。また、出場者の氏名、国籍、所属、写真、プレゼンテーションの内容等は、フェイスブックや大会プログラム、宣伝、機関誌等にて公表します。

15. お問い合わせ先

(公財) 沖縄県国際交流・人材育成財団 国際交流課 葛 (かつら) ・富本 (とみもと)

住所：沖縄県宜野湾市伊佐4丁目2番16号

TEL：(098)942-9215 E-mail: kokusai@oihf.or.jp HP: <https://kokusai.oihf.or.jp>